

発行：日本のお手玉の会本部 〒792-0013 愛媛県新居浜市泉池町 10 番 1 号

TEL : 0897-32-0302 / FAX : 0897-32-0311

e-mail:honbu@otedama.jp URL : http://www.otedama.jp

## グアムの高校生と「お手玉」で国際交流

～高校二年・石崎凌大さんの修学旅行報告～

高校 2 年生の石崎凌大さんが修学旅行でグアム訪ねた際、現地の高校生とお手玉交流した報告が、八王子お手玉の会(鈴木幸子会長)へ送られてきました。石崎さんは小学校 4 年生で 4 段位を取得し、中学生になってからは積極的に後輩の指導に当たり、現在も八王子お手玉遊び競技大会でボランティアとして活動しています。

### 「お手玉を通じた国際交流」 高校二年 石崎凌大

11 月 3 日から 3 泊 4 日でグアム島に修学旅行に行った。3 日目午前中に現地の高校生達と国際交流をした。その中で、数人のグループに分かれ、現地の生徒に日本の事を紹介する時間があった。私たちのグループはお手玉を紹介した。

この日のために、1 年前から高校では、少しずつ準備を始めた。アメリカ人に紹介するのでもちろん日本語ではなく英語で紹介文を考えなくてはいけなかった。先生の指導を受けながら文章を作り、他のグループとのリハーサルを行なった。良い点や、改善点をお互いに見つけ助言し合い、良い紹介になるように何度も原稿を考え直した。

私達のグループでは、私だけがお手玉を昔からやっていたので他の二人に 3 個ゆりを練習してもらい、当日はみんなでお手玉をしているところを見てもらうという形で行うことにした。そして、現地校の人たちに直接教えられるようにした。

当日、お手玉をこのように紹介した。

This is Japanese traditional children's game. It is like to jacks. (これは日本の子供の玩具で、ジャックスに似ています。)

First. We put each 1 of beanbag in both hands .We throw the beanbags in the right hand up in the air. We hand the beanbag in left hand to the right hand at the same time. We receive the beanbag with the left hand. We keep doing it. (まず、両手に一つずつお手玉を持ちます。右手にあるお手玉を、上に放り投げます。同時に左のお手玉を右に渡します。落ちてきたお手玉を左手で受けます。これを何度も行っていきます。)



写真：現地の高校生とお手玉交流)

練りに練った説明だったが、伝わりにくかった。国を超えて、自国の文化を説明するのは難しかったが、その後ジェスチャーを交えながらコミュニケーションをとり、お手玉の楽しさを伝えることができた。

他国に自国の文化を知ってもらうことは、とても楽しく、皆喜んでくれていたので良かったと思った。最後に、鈴木幸子先生に用意していただいたお手玉をプレゼントした。お手玉という日本の伝統文化が世界にまで広がってくれば良いなと思った。